

絶景って なんだ？

誰かがその場所に行って心震えた。

これを「絶景」と定義付けた時、

おそらく、10なんて少ない数では効かないくらい
たくさんの絶景が大隅にはあります。

とはいえ、限られたスペースでせっかくの絶景を
小さく扱うのは忍びなく、

できる限り大きく見せたいという思いから

10に絞り紹介させていただきました。

この後の、ツーリング、癒しでもとっておきの場所を
紹介しますのでそちらもぜひお楽しみください。

大隅 感動の絶景 map



生まれてきてよかった
そんな風に思える景色がある
清らかな水のせいだろうか
それとも、どこか神々しい雰囲気
のせいだろうか
それは、胎内の記憶に近いのかもしれない
この感動を届けたい
シャッター音とやさしい水の音だけが
聞こえている

oh! すみ
感動! 大隅・鹿児島
絶景

雄川の滝



広々とした駐車場。トイレもカフェもある。



滝入口にある案内板。英語表記もされていた。



遊歩道を歩いていると脇には透明感のある川が流れている。水が冷たく気持ちいい。



美しい川を横目に歩くので思った以上に疲れを感じない。

① 雄川の滝

おがわのたき

スマホがあって良かった。雄川の滝の入口は油断するとつい通り過ぎてしまうような場所にある。入口を曲がると車が離合するには狭い道をひたすら進む。対向車と会いませんようにと思いながら行くと森の入口のような場所にカフェとウッドデッキ、駐車場が見えてくる。さあ、見に行こうとバイクから降り、そこから約 20 分ほど遊歩道を歩く。夏場は、帽

子と虫除けは必需品だ。途中、遊歩道の脇の川があまりに透明で美しいので、つい水に触れて遊びたくなる。もちろん、冷たくて気持ちいいし、何より心が洗われるような心地になる。見えてきた雄川の滝は、滝というには品があり、凜とした雰囲気を醸している。きっと、多くの人のため忘れられない絶景とはこんな景色をいうのだろうか。



② 佐多岬

さたみさき

本土最南端。佐多岬のことをひとことで表現すると多くの人はそう言うだろう。なんとなく「すみっこに行ってみようかな。」と気軽な気持ちで駐車場にバイクを駐めて、遊歩道の入口のトンネルを進む。その先に広がる日本らしからぬ光景に思わず「oh!」と言ってしまう。生い茂る植物は、そのほとんどが亜熱帯植物。まるでジャングル。道中では、野生の猿の群れに遭遇することも。起伏のある遊

歩道を息を切らせて、10 分ほど歩くと写真で見たことのある白い灯台が見える展望所に到着。海の色が違う。南の島のそのようなコバルトブルーの海と青い空のコントラストで緑に覆われた崖に立つ白い灯台が映える。ああ、そういうことか。佐多岬はただの最南端ではなかった。唯一無二の光景を目に焼き付けて、少しだけ気合を入れて帰路につく。



③ **パノラマパーク**
西原台 にしはらだい

この場所の名前がダテでないことは、すぐに気づく。高台とはいえ、ここに立つと地球規模のパノラマをきっと感じることができる。



④ **花瀬川**
はなせがわ

天然の石畳の隙間に水が流れている。もちろん、川の水も透明で、近くにはオートキャンプ場も、バンガロー村もあり、アウトドア好きにはたまらない自然が広がっている。



⑤ **辺塚海岸**
へつかかいがん

薄いベージュ色の少し粒子の細かい本当に美しい砂浜、海の青、渚にやさしくたどり着く白波はまるで絵画のように美しい。



⑥ **荒平天神**
あらひらてんじん

まるで南の島にきたようなマリンスプルの海の色と白い砂浜、お宮のある小高い丘と真っ赤な鳥居。近年ではパワースポットとしても人気。



⑦ 輝北うわば公園
きほくうわばこうえん

標高550mの高台にあり、眼下に桜島、東に志布志湾、北に霧島連山、南に高隈山と360度の大自然を眺められる景勝地。



⑨ ダグリ岬海水浴場
だぐりみさきかいすいよくじょう

白砂の海岸が続き突き出したダグリ岬に位置する、亜熱帯の植物が生い茂る海水浴場。志布志湾が一望できる美しい景観も見どころ。



⑧ 普現堂湧水源
ふげんどうゆうすいげん

平成の名水百選。3つの池からなる地元の人に欠かせない水源。5月～6月は1000本ものあじさいが咲いて、圧巻。



⑩ 溝ノ口洞穴
みぞのくちどうけつ

霧島山系の湧き水が侵食し、数千年の長い年月をかけて作られたといわれる洞穴。中に入り、その入口を撮影すると神秘的な景色が広がる。